

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2010年10月28日から2020年10月22日までです。
運用方針	<p>成長国通貨建て国際機関債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と中長期的な投資信託財産の成長を目指して運用を行います。なお、成長国の現地通貨建て国債に投資することもあります。</p> <p>成長国とは、新興国および資源国のことをいい、原則として以下の条件を満たす国を指します。</p> <p>新興国：IMFが新興国と定義する国かつ名目GDPが1,000億米ドル以上の国</p> <p>資源国：鉱物資源、エネルギー資源、食糧資源等を産出する国で、その資源がその国の経済成長に寄与すると考えられる国</p> <p>投資にあたっては、経済動向、金利水準および為替動向等を勘案して投資対象国および投資比率を決定します。</p> <p>外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主要投資対象	成長国通貨建て国際機関債を主要投資対象とします。
投資制限	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ決定します。</p> <p>分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。</p>

運用報告書（全体版）

成長国通貨・ 国際機関債オープン （愛称 世界にエール）

第67期（決算日 2016年5月23日） 第70期（決算日 2016年8月22日）
第68期（決算日 2016年6月22日） 第71期（決算日 2016年9月23日）
第69期（決算日 2016年7月22日） 第72期（決算日 2016年10月24日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

皆様の「成長国通貨・国際機関債オープン（愛称 世界にエール）」は、2016年10月24日に第72期決算を迎えたので、過去6ヵ月間（第67期～第72期）の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。

今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-1

お問い合わせは弊社カスタマーサービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00～17:00）

【ホームページ】

<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はおお客様のご負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
		税分	込配	期騰落			
	円	円	%	%	%	百万円	
43期(2014年5月22日)	8,669	60	0.7	93.4	—	519	
44期(2014年6月23日)	8,615	60	0.1	94.7	—	486	
45期(2014年7月22日)	8,626	60	0.8	94.4	—	475	
46期(2014年8月22日)	8,656	60	1.0	93.6	—	472	
47期(2014年9月22日)	8,803	60	2.4	85.8	—	476	
48期(2014年10月22日)	8,510	60	△2.6	94.1	—	462	
49期(2014年11月25日)	9,286	60	9.8	93.1	—	490	
50期(2014年12月22日)	8,883	60	△3.7	92.0	—	451	
51期(2015年1月22日)	8,810	60	△0.1	91.3	—	446	
52期(2015年2月23日)	8,523	60	△2.6	91.3	—	431	
53期(2015年3月23日)	8,267	60	△2.3	92.0	—	415	
54期(2015年4月22日)	8,107	60	△1.2	93.3	—	397	
55期(2015年5月22日)	8,275	60	2.8	95.3	—	404	
56期(2015年6月22日)	8,128	60	△1.1	95.4	—	395	
57期(2015年7月22日)	8,046	60	△0.3	95.0	—	389	
58期(2015年8月24日)	7,318	60	△8.3	94.3	—	351	
59期(2015年9月24日)	6,825	60	△5.9	94.0	—	325	
60期(2015年10月22日)	7,112	60	5.1	92.5	—	346	
61期(2015年11月24日)	7,302	60	3.5	92.9	—	354	
62期(2015年12月22日)	6,953	60	△4.0	91.7	—	337	
63期(2016年1月22日)	6,422	60	△6.8	90.6	—	311	
64期(2016年2月22日)	6,338	60	△0.4	91.1	—	307	
65期(2016年3月22日)	6,565	60	4.5	93.0	—	318	
66期(2016年4月22日)	6,520	60	0.2	92.4	—	315	
67期(2016年5月23日)	6,205	40	△4.2	95.4	—	300	
68期(2016年6月22日)	6,044	40	△2.0	94.6	—	271	
69期(2016年7月22日)	6,048	40	0.7	92.9	—	260	
70期(2016年8月22日)	5,906	40	△1.7	92.5	—	252	
71期(2016年9月23日)	5,830	40	△0.6	91.3	—	234	
72期(2016年10月24日)	5,997	40	3.6	90.8	—	231	

(注) 基準価額および分配金（税引前）は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 当ファンドは成長国通貨建て国際機関債を主要な投資対象としており、パフォーマンスを比較するのに適切な指数がありません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

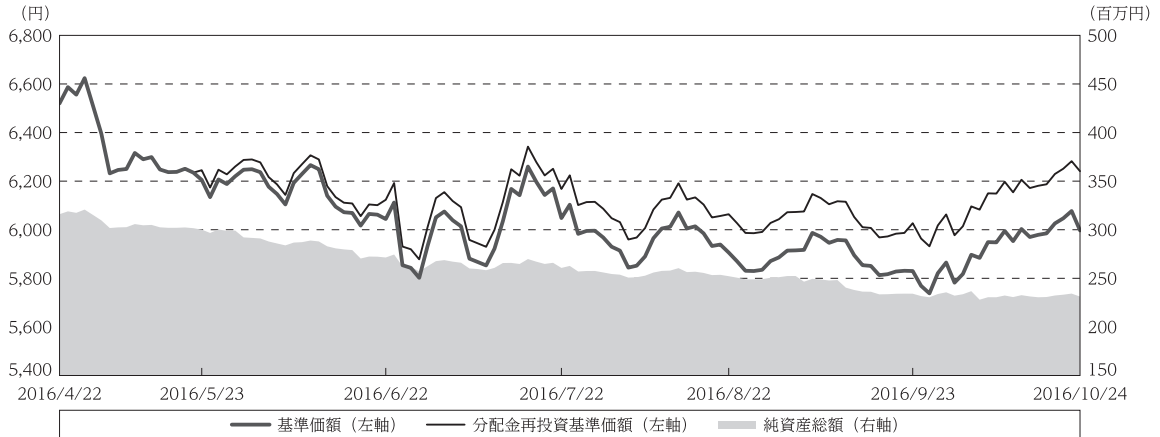
決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			円	%		
第67期	(期 首) 2016年 4 月22日	6,520		—	92.4	—
	4 月末	6,510		△0.2	92.4	—
	(期 末) 2016年 5 月23日	6,245		△4.2	95.4	—
第68期	(期 首) 2016年 5 月23日	6,205		—	95.4	—
	5 月末	6,249		0.7	95.0	—
	(期 末) 2016年 6 月22日	6,084		△2.0	94.6	—
第69期	(期 首) 2016年 6 月22日	6,044		—	94.6	—
	6 月末	6,051		0.1	95.0	—
	(期 末) 2016年 7 月22日	6,088		0.7	92.9	—
第70期	(期 首) 2016年 7 月22日	6,048		—	92.9	—
	7 月末	5,968		△1.3	91.9	—
	(期 末) 2016年 8 月22日	5,946		△1.7	92.5	—
第71期	(期 首) 2016年 8 月22日	5,906		—	92.5	—
	8 月末	5,914		0.1	91.2	—
	(期 末) 2016年 9 月23日	5,870		△0.6	91.3	—
第72期	(期 首) 2016年 9 月23日	5,830		—	91.3	—
	9 月末	5,782		△0.8	91.2	—
	(期 末) 2016年10月24日	6,037		3.6	90.8	—

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2016年4月23日～2016年10月24日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2016年4月22日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

（主なプラス要因）

- ・保有債券からの利息収入が、プラスに寄与しました。
- ・ブラジルレアルの対円での上昇が、プラスに寄与しました。
- ・ブラジルレアル建て債券等の利回り低下による価格上昇が、プラスに寄与しました。

（主なマイナス要因）

- ・トルコリラ等の対円での下落が、マイナスに作用しました。
- ・メキシコペソ建て債券の利回り上昇による価格下落が、マイナスに作用しました。

投資環境

(2016年4月23日～2016年10月24日)

投資対象とした成長国通貨建て債券市場は、全般に利回りが低下しました。世界的な低金利環境の長期化観測等を背景に、総じて投資家の利回り選好の動きが優勢な展開となりました。ただ、メキシコペソ建ての債券は、通貨安を背景にインフレ警戒感が高まり、当作成中に2度の利上げが行われたことなどから、利回りが上昇しました。

為替市場は、全般に成長国通貨が対円で下落しました。日銀の金融緩和の限界が意識される中、円買いが優勢な展開となりました。ただ、ブラジルレアルは、市場参加者の高金利通貨選好の動きが強く、対円で値を上げる動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2016年4月23日～2016年10月24日)

債券組入比率は概ね高位を維持しました。

新興国および資源国の中から、経済動向、金利水準および為替動向を勘案し、オーストラリア、インドネシア、トルコ、南アフリカ、メキシコ、ブラジルの6カ国を投資対象とし、各国通貨建ての国際機関債をポートフォリオに組み入れました。通貨配分は、市場環境、各国のファンダメンタルズ、金利水準等を勘案して調整を図りました。当作成期は、トルコリラへの配分を引き下げ、ブラジルレアルへの配分を引き上げました。

外貨建資産につきましては、運用の基本方針通り為替ヘッジは行いませんでした。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2016年4月23日～2016年10月24日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

分配金

(2016年4月23日～2016年10月24日)

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。当作成期間におきましては、分配可能額を勘案し、毎期1万円当たり40円（税引前）、合計で240円（税引前）の分配を行いました。なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行ってまいります。

(単位：円、1万円当たり・税引前)

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2016年4月23日～ 2016年5月23日	2016年5月24日～ 2016年6月22日	2016年6月23日～ 2016年7月22日	2016年7月23日～ 2016年8月22日	2016年8月23日～ 2016年9月23日	2016年9月24日～ 2016年10月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.641%	40 0.657%	40 0.657%	40 0.673%	40 0.681%	40 0.663%
当期の収益	38	37	39	35	36	40
当期の収益以外	1	2	0	4	3	—
翌期繰越分配対象額	379	378	377	373	370	372

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

投資対象とした成長国通貨建て債券市場は、全般に利回りが低下すると予想します。足元で欧米主要国等の長期金利に上昇圧力が強まっていますが、世界経済の低成長と低インフレは今後も続くと考え、早晚金利は低下に転じると見えています。このため、低金利環境の長期化観測を背景とした投資家の利回り選好の動きに変化はなく、成長国通貨建て債券市場への投資資金の流入が続くと見込んでいます。

為替市場は、全般に成長国通貨が対円で方向感なく推移すると予想します。今後も市場参加者の高金利通貨選好の動きが見込まれる一方、海外（欧米主要国等）の金利低下を受けた円買いも想定されるため、成長国通貨は対円では概ね横這いで推移すると見えています。

このような状況下、ファンドの運用においては、新興国および資源国の中から、経済動向、金利水準および為替動向を勘案し、当面はオーストラリア、インドネシア、トルコ、南アフリカ、メキシコ、ブラジルの6カ国を投資対象とし、各国通貨建ての国際機関債に分散投資する方針です。ただし、各国の信用リスク、金利水準、ファンダメンタルズ、および通貨や債券の流動性等を勘案し、状況に応じて投資対象国の追加や変更を検討します。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年4月23日～2016年10月24日)

項 目	第67期～第72期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(17)	(0.274)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(20)	(0.328)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	4	0.064	(b) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.053)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.006)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.004)	その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	42	0.693	
作成期間中の平均基準価額は、6,079円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年4月23日～2016年10月24日)

○売買及び取引の状況とは、ファンドが購入・売却した有価証券の数量および金額です。

公社債

			第67期～第72期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	メキシコ	特殊債券	千メキシコペソ 220	千メキシコペソ 2,371
	ブラジル	特殊債券	千ブラジルレアル 901	千ブラジルレアル 298
	トルコ	特殊債券	千トルコリラ 206	千トルコリラ 1,335
	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリアドル —	千オーストラリアドル 114
	インドネシア	特殊債券	千インドネシアルピア —	千インドネシアルピア 982,440 (1,000,000)
	南アフリカ	特殊債券	千南アフリカランド —	千南アフリカランド 500

(注) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨てです。

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2016年4月23日～2016年10月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年10月24日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第72期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
メキシコ	千メキシコペソ 7,000	千メキシコペソ 7,411	千円 41,355	% 17.9	% —	% —	% 17.9	% —
ブラジル	千ブラジルレアル 1,600	千ブラジルレアル 1,667	54,863	23.7	—	—	12.4	11.3
トルコ	千トルコリラ 700	千トルコリラ 715	24,148	10.4	—	—	—	10.4
オーストラリア	千オーストラリアドル 300	千オーストラリアドル 338	26,790	11.6	—	—	11.6	—
インドネシア	千インドネシアルピア 4,000,000	千インドネシアルピア 4,107,505	32,860	14.2	—	—	14.2	—
南アフリカ	千南アフリカランド 4,000	千南アフリカランド 4,000	29,840	12.9	—	—	—	12.9
合 計	—	—	209,858	90.8	—	—	56.1	34.7

(注) 邦貨換算金額は、第72期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、第72期末のファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) BB格以下組入比率は、S & PとMoody'sの信用格付けのうち、高い方を採用しています。

(注) —印は組み入れがありません。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	額面金額	第72期末		償還年月日
				評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
メキシコ	特殊債券 (除く金融債) INT BK RECON&DEV 7.5	7.5	7,000	千メキシコペソ 千メキシコペソ	千円	2020/3/5
小計					41,355	
ブラジル	特殊債券 (除く金融債) INT BK RECON&DEV 11 INT BK RECON&DEV 11.75	11.0 11.75	800 800	千ブラジルレアル 千ブラジルレアル		2018/1/29 2020/11/4
小計					54,863	
トルコ	特殊債券 (除く金融債) INT BK RECON&DEV 13.625	13.625	700	千トルコリラ 千トルコリラ		2017/5/9
小計					24,148	
オーストラリア	特殊債券 (除く金融債) ASIAN DEV BANK 6.25	6.25	300	千オーストラリアドル 千オーストラリアドル		2020/3/5
小計					26,790	
インドネシア	特殊債券 (除く金融債) EURO BK RECON&DV 7.375 INTERAMER DEV BK 9.5	7.375 9.5	2,500,000 1,500,000	千インドネシアルピア 千インドネシアルピア		2019/4/15 2019/4/15
小計					32,860	
南アフリカ	特殊債券 (除く金融債) INT BK RECON&DEV 8.75	8.75	4,000	千南アフリカランド 千南アフリカランド		2017/3/1
小計					29,840	
合計					209,858	

(注) 邦貨換算金額は、第72期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2016年10月24日現在)

項目	第72期末	
	評価額	比率
公社債	千円 209,858	% 90.1
コール・ローン等、その他	23,133	9.9
投資信託財産総額	232,991	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 第72期末における外貨建純資産 (221,617千円) の投資信託財産総額 (232,991千円) に対する比率は95.1%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、第72期末における邦貨換算レートは、1メキシコペソ=5.58円、1ブラジルレアル=32.91円、1トルコリラ=33.76円、1オーストラリアドル=79.07円、1インドネシアルピア=0.008円、1南アフリカランド=7.46円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末
	2016年5月23日現在	2016年6月22日現在	2016年7月22日現在	2016年8月22日現在	2016年9月23日現在	2016年10月24日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	302,677,266	273,653,293	401,442,520	254,157,166	236,037,590	232,991,186
コール・ローン等	11,687,288	11,199,625	10,192,129	10,650,741	11,759,432	11,252,570
公社債(評価額)	286,306,882	256,883,481	242,300,864	233,275,603	213,849,264	209,858,277
未収入金	—	—	141,555,339	—	—	—
未収利息	4,326,533	5,500,618	7,304,199	7,991,711	8,174,291	9,502,219
前払費用	25,015	23,713	23,617	2,154,117	2,151,084	2,256,673
その他未収収益	331,548	45,856	66,372	84,994	103,519	121,447
(B) 負債	2,574,750	2,236,409	140,756,280	1,981,086	1,874,553	1,789,703
未払金	—	—	138,758,743	—	—	—
未払収益分配金	1,934,602	1,796,322	1,724,136	1,707,815	1,606,631	1,542,046
未払解約金	311,600	144,264	—	—	—	—
未払信託報酬	325,059	292,701	270,517	270,392	265,075	245,009
未払利息	17	17	12	11	16	11
その他未払費用	3,472	3,105	2,872	2,868	2,831	2,637
(C) 純資産総額(A-B)	300,102,516	271,416,884	260,686,240	252,176,080	234,163,037	231,201,483
元本	483,650,632	449,080,604	431,034,236	426,953,996	401,657,821	385,511,725
次期繰越損益金	△183,548,116	△177,663,720	△170,347,996	△174,777,916	△167,494,784	△154,310,242
(D) 受益権総口数	483,650,632口	449,080,604口	431,034,236口	426,953,996口	401,657,821口	385,511,725口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,205円	6,044円	6,048円	5,906円	5,830円	5,997円

(注) 計算期間末における1口当たり純資産額は、第67期0.6205円、第68期0.6044円、第69期0.6048円、第70期0.5906円、第71期0.5830円、第72期0.5997円です。

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第67期183,548,116円、第68期177,663,720円、第69期170,347,996円、第70期174,777,916円、第71期167,494,784円、第72期154,310,242円です。

(注) 当ファンドの第67期首元本額は484,645,659円、第67～72期中追加設定元本額は39,608円、第67～72期中一部解約元本額は99,173,542円です。

○損益の状況

項 目	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
	2016年4月23日～ 2016年5月23日	2016年5月24日～ 2016年6月22日	2016年6月23日～ 2016年7月22日	2016年7月23日～ 2016年8月22日	2016年8月23日～ 2016年9月23日	2016年9月24日～ 2016年10月24日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	2,190,890	2,021,693	1,964,014	1,843,886	1,767,920	1,656,936
受取利息	2,169,680	2,017,026	1,963,513	1,828,771	1,768,130	1,658,765
その他収益金	21,798	4,914	674	15,431	3	△ 1,660
支払利息	△ 588	△ 247	△ 173	△ 316	△ 213	△ 169
(B) 有価証券売買損益	△ 15,166,092	△ 7,157,182	209,602	△ 5,869,534	△ 2,937,102	6,625,605
売買益	615,578	1,379,464	6,889,058	2,839,920	989,045	7,795,145
売買損	△ 15,781,670	△ 8,536,646	△ 6,679,456	△ 8,709,454	△ 3,926,147	△ 1,169,540
(C) 信託報酬等	△ 335,783	△ 316,648	△ 280,520	△ 310,497	△ 303,566	△ 292,332
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 13,310,985	△ 5,452,137	1,893,096	△ 4,336,145	△ 1,472,748	7,990,209
(E) 前期繰越損益金	△ 164,546,847	△ 166,926,805	△ 167,167,334	△ 165,408,343	△ 161,285,387	△ 157,752,679
(F) 追加信託差損益金	△ 3,755,682	△ 3,488,456	△ 3,349,622	△ 3,325,613	△ 3,130,018	△ 3,005,726
(配当等相当額)	(15,369,269)	(14,270,758)	(13,697,295)	(13,567,797)	(12,763,928)	(12,250,842)
(売買損益相当額)	(△ 19,124,951)	(△ 17,759,214)	(△ 17,046,917)	(△ 16,893,410)	(△ 15,893,946)	(△ 15,256,568)
(G) 計(D+E+F)	△ 181,613,514	△ 175,867,398	△ 168,623,860	△ 173,070,101	△ 165,888,153	△ 152,768,196
(H) 収益分配金	△ 1,934,602	△ 1,796,322	△ 1,724,136	△ 1,707,815	△ 1,606,631	△ 1,542,046
次期繰越損益金(G+H)	△ 183,548,116	△ 177,663,720	△ 170,347,996	△ 174,777,916	△ 167,494,784	△ 154,310,242
追加信託差損益金	△ 3,755,682	△ 3,488,456	△ 3,349,622	△ 3,325,613	△ 3,130,018	△ 3,005,726
(配当等相当額)	(15,369,269)	(14,270,758)	(13,697,295)	(13,567,797)	(12,763,928)	(12,250,842)
(売買損益相当額)	(△ 19,124,951)	(△ 17,759,214)	(△ 17,046,917)	(△ 16,893,410)	(△ 15,893,946)	(△ 15,256,568)
分配準備積立金	3,001,681	2,709,432	2,594,104	2,396,510	2,119,192	2,093,510
繰越損益金	△ 182,794,115	△ 176,884,696	△ 169,592,478	△ 173,848,813	△ 166,483,958	△ 153,398,026

(注) 損益の状況の中で、(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額、監査費用を含めて表示しています。(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
(a) 配当等収益(費用控除後)	1,855,107円	1,705,045円	1,710,536円	1,533,389円	1,464,354円	1,598,440円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	15,369,269円	14,270,758円	13,697,295円	13,567,797円	12,763,928円	12,250,842円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	3,081,176円	2,800,709円	2,607,704円	2,570,936円	2,261,469円	2,037,116円
分配対象収益(a+b+c+d)	20,305,552円	18,776,512円	18,015,535円	17,672,122円	16,489,751円	15,886,398円
分配対象収益(1万口当たり)	419円	418円	417円	413円	410円	412円
分配金額	1,934,602円	1,796,322円	1,724,136円	1,707,815円	1,606,631円	1,542,046円
分配金額(1万口当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○分配金のお知らせ

	第67期	第68期	第69期	第70期	第71期	第72期
1 万口当たり分配金（税引前）	40円	40円	40円	40円	40円	40円
支払開始日	各決算日から起算して5営業日までの間に支払いを開始します。					
お支払場所	取得申込みを取扱った販売会社の本店					

〈お知らせ〉

該当事項はございません。